

東北地方太平洋沖地震にかかる復興と生活の安定を要望する決議

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震は、マグニチュード9.0という例を見ない巨大地震であり、地震や津波により多くの方が亡くなられ、未だに多くの方の行方が分からない状況にある。被災された人々は大変厳しく、困難な状況を強いられている。

加えて、福島第一原子力発電所の事故は、広範囲に影響を及ぼし、周辺住民はもとより国民の不安をかきたて、大変憂慮すべき事態が続いている。

この地震の影響と人々の生活不安により、ガソリンなどの燃料や様々な物資の不足が全国に広がっており、被災者に対し更なる苦難を与え、国民生活にも多大の影響を及ぼしている。

本市議会も市当局と協力し、でき得る限りの支援を行うところである。

国におかれては、各自治体、関係機関とも連携し、速やかに被災者の救援を進めるとともに、国民生活の安定と福島原子力発電所事故による国民の不安を払拭するため、早急に有効な施策を講じられるよう強く要望する。

以上、決議する。

平成23年3月29日

福知山市議会